

武石診療所通信 <新型コロナ>わかづまきたまご

新型コロナウイルス感染症の流行から1年が経ちました。思うような生活が出来ずに困ることも多いかと思いますが、この間にこのウイルスの特徴がいろいろと分かっています。今回の一回まとめてみましょう。一般的な風邪やインフルエンザと比べてみると分かりやすいと思います。

感染の仕方では、だ液(つば)で感染するという大きな特徴があります。このために面と向かってしゃべったり歌ったりするときに飛ぶつばが感染の原因となります。予防としては人から2メートルくらい離ればつばは避けられますし、つばを飛ばさないためにマスクをすることがとても大切になります。逆につばでも検査ができるのはちょっとした利点ですね。手についたつばからの感染もあるのですが、手洗いや消毒は基本になります。

ウイルスに感染してから症状が出るまでの潜伏期間が最長2週間と長いことも風邪やインフルエンザとの違いです。多くは4〜5日ほどで発症しますが、潜伏期間が長いために長距離を移動して感染が拡大することは注意を要します。濃厚接触者の検査で最初陰性でも時間がたつてから陽性になることがあるのも同じ理由です。感染が疑われる場合には検査の結果にかかわらず2週間は周りの人との接触を避けるように気を付けましょう。

発症の2日前から感染することがあることも感染が広がりやすい原因となっています。流行期には症状がなくても自分が感染している可能性を考える必要があります。一方、感染しても最後まで症状が出なかった人(無症状病原体保有者)から感染が広がる可能性はほとんどないことが分かってきたのは朗報でしょう。

また、高齢者腎臓病・心臓病糖尿病・高血圧肥満の人は重症化しやすいことが分かっていますので、まわりにこのような方がいる場合はより一層の注意をしたいと思います。若くて元気な人は自分が感染しても重症化することは少ないのですが、感染を広げないように注意が必要なのは言うまでもありません。

治療法も少しずつ分かってきています。有効なワクチンも開発され、日本でも広く接種される予定になっています。世界中でワクチン接種されることでこの新型コロナウイルス感染が終息に向かうことを期待していますが、まだしばらくは十分に注意しながらの生活になると思います。正しい知識を付け、できる範囲での楽しみも持ちながらやっていきたいものです。



記 武石診療所長

廣瀬 聡

ジュニアスキー教室

2月6日、13日、20日、27日の4日間、ジュニアスキー教室が開催され、33名の小学生が参加しました。

参加した子供たちは、武石スキークラブの講師の先生に指導していただき、最終日には、初めての子もスイスイ滑れるようになりました。



花壇の花植え

3月5日(金)公民館利用者団体の方やボランティアの方21名が参加し、武石地域総合センター駐車場の花壇に1,000ポットのパンジーの苗を植えました。

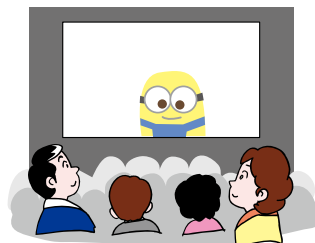
3月29日(月)の武石地域総合センター開所式には、お祝いに花を添えることでしよう。



親子映画鑑賞会

2月14日(日)に武石小学校体育館で、親子映画鑑賞会が開催されました。

「怪盗グルーのミニオン大脱走」が上映され、大勢の参加者が映画を楽しみました。



武石公民館だより

No.82

武石公民館 TEL 85-2030